

一般社団法人日本解剖学会 2021(令和3)年度第8回理事会議事録(案)

日時：2021(令和3)年12月4日(土) 14:00～17:00

場所：A P東京八重洲通り(7階Qルーム)とZoomによるハイブリッド開催

出席者：渡辺 雅彦(理事長)、木山 博資、寺田 純雄、仲嶋 一範、福田 孝一(以上、常務理事)、天野 修、大内 淑代、大和田祐二、尾崎 紀之、小澤 一史、海藤 俊行、城戸 瑞穂、島田 昌一、徳田 信子、野田 泰子、菱川 善隆、堀 修、和中 明生(以上、理事)、岡部 繁男、八木沼洋行(以上、監事)、市村浩一郎、大野 伸彦、竹林 浩秀(以上、常任幹事)、宍戸 基行、中村 聡(口腔保健協会)

陪席者：佐藤 真(第127回全国学術集会会頭)、岡 雄一郎(同事務局長)

欠席者：金井 克光 理事

審議事項

I. 議事録署名人の選任

定款第39条に基づき、岡部繁男監事と八木沼洋行監事が議事録署名人として選任された。

II. 会議記録の確認

以下の会議記録が確認された。

- (1) 2021(令和3)年度第2回理事会(令和3年3月27日開催)議事録(案)
- (2) 2021(令和3)年度定時社員総会(令和3年3月27日開催)議事録(案)
- (3) 2021(令和3)年度第3回理事会(令和3年3月27日開催)議事録(案)
- (4) 2021(令和3)年度第4回理事会(令和3年3月27日開催)議事録(案)
- (5) 2021(令和3)年度第5回理事会(令和3年4月26-28日開催)議事録(案)
- (6) 2021(令和3)年度第6回理事会(令和3年8月30日-9月5日開催)議事録(案)
- (7) 2021(令和3)年度第7回理事会(令和3年9月13日-21日開催)議事録(案)

III. 報告事項

1. 庶務報告

(1) 教授就任による代議員の承認について

資料に基づき、教授就任に伴う以下の11名の代議員申請者について、常務理事会で承認されたことが報告された。

山本 恒之 先生(北海道大学 歯学研究院 口腔機能解剖学教室 教授 2021年4月1日就任)

安部 仁晴 先生(奥羽大学 歯学部 生体構造学講座 口腔組織学分野 教授 2021年4月1日就任)

平井 宗一 先生(日本大学 医学部 生体構造医学分野 教授 2021年4月1日就任)

辻村 麻衣子 先生(日本歯科大学 新潟生命歯学部 解剖学第二講座 教授 2021年4月1日就任)

久保 健一郎 先生(東京慈恵医科大学 解剖学講座 教授 2021年4月1日就任)

花川 隆 先生(京都大学 医学研究科 脳統合イメージング分野 教授 2019年10月1日就任)

大峽 淳 先生(新潟大学 歯学部 口腔解剖学 教授 2016年1月就任)

高橋 宗春 先生(東京医科大学 医学部 組織・神経解剖学分野 教授 2021年7月1日就任)

武内 章英 先生(愛媛大学 医学部 解剖学・組織学講座 教授 2021年6月1日就任)

井関 祥子 先生(東京医科歯科大学 医歯学総合研究科 分子発生学分野 教授 2008年1月1日就任)

近藤 誠 先生(大阪市立大学 医学部 器官構築形態学 教授 2020年10月1日就任)

(2) 男女共同参画学協会連絡会報告

資料に基づき、男女共同参画学協会連絡会・運営委員会への参加、第5回大規模アンケートの実施、および2021年10月9日(土)に実施された第19回男女共同参画学協会連絡会シンポジウムについて報告された。

(3) 支部代議員会報告

各支部より報告。資料に基づき、第67回東北・北海道連合支部代議員会(令和3年9月5日(日)Web開催)、第109回関東支部代議員会(令和3年9月11日(土)Web開催)、第81回中部支部代議員会議(令和3年10月16日(土)Web開催)、第75回中国・四国支部代議員会(令和3年10月30日(土)Web開催)、第77回九州支部代議員会(令和3年10月23日(土)Web開催)での議事録の内容が報告された。

(4) ダイバーシティ推進委員会における委員会名称変更について

男女共同参画委員会より、今後の活動の幅を広げていくことを目指して「男女共同参画推進委員会→ダイバーシティ推進委員会」への名称変更が提案され、常務理事会で承認されたことの報告がなされた。

(5) 解剖実習室のホルマリン濃度測定、献体による外科手術手技研修に関するアンケートについて

資料に基づき、2021年10月から11月にかけて行われた、解剖準備室および解剖実習室のホルムアルデヒド作業環境測定、献体による外科手術手技研修についてのアンケート結果が報告された。分析結果は解剖学雑誌にて公開することが確認された。

- (6) その他
特になし

2. 編集報告

(1) ASIについて

資料に基づきASIの2020年インパクトファクターが1.741に上昇したことが報告された。また、License to Publish (LTP)に署名したこと、2022年のシュプリンガーからの請求に消費税が含まれる件が報告された。

(2) 学会ホームページSSL化について

資料に基づき、セキュリティ向上のため、学会ホームページのSSL化が完了したことが報告された。

(3) その他

特になし。

3. 企画・渉外報告

(1) 2021(令和3)年度奨励賞について

賞・研究費候補者選考委員会が12月6日(月)に開催されることが報告された。

(2) 一級ならびに二級認定技術者審査結果について

資料に基づき、一級技術者の応募が今年は無かったこと、二級技術者1名の資格審査合格の判定結果が報告された。

(3) 2022(令和4)年度第127回総会・全国学術集会準備状況について

資料に基づき、第127回日本解剖学会総会・全国学術集会はオンラインとリアルタイムZoom配信のハイブリッドで開催予定であること、また、その準備状況が報告された。

(4) 2023(令和5)年度第128回総会・全国学術集会準備状況について

資料に基づき、第128回日本解剖学会総会・全国学術集会の準備状況について、東北大学の川内キャンパスにて開催が予定されていることが報告された。

(5) 日本医学会・日本医学会連合報告

資料に基づき、日本医学会役員選挙の結果、日本医学会連合の「新型コロナウイルス感染症による他疾患等への影響調査研究」への協力、日本医学会120周年記念事業への協力、優性遺伝・劣性遺伝の奨励代替用語が決定されたことが報告された。また、日本医学会の分科会活動報告とあわせて、日本医学会への要望事項として、解剖技術職員の確保と処遇改善についての要望を全国の医学部・歯学部をおく大学の学長、医学部・歯学部長あてに発出したことが報告された。さらに、日本医学会からCOI管理ガイドラインの改定案への加筆・修正の有無を調査するアンケートがあり、倫理委員会とASI編集委員会において回答案を作成したことが報告された。

(6) 生物科学学会連合報告

資料に基づき、第23回定例会議(2021年5月27日開催、寺田常務理事出席)の内容として、役員等選任結果、事業・会計報告、事業計画、第31回国際生物学オリンピック2020長崎大会の収支決算等が報告された。

(7) 日本脳科学関連学会連合報告

資料に基づき、第20回評議委員会(2021年6月30日開催、渡辺理事長、寺田常務理事、岡部監事出席)の内容として、運営委員等選挙結果、脳科学オリンピックの状況、新たに設置される産学連携諮問委員会に対する解剖学会関係者の対応等が報告された。脳科連事務局業務を公益財団法人農学会に委託することに伴い、年会費を6万円に増額したいとの提案があり、第7回理事会(メール審議)において、これを了承したことが報告された。

(8) 若手研究者の会について

資料に基づき、次回学術集会における活動内容(企画シンポジウム、ランチョン企画、ティータイム研究者交流会、若手研究者の会 春の学校)が報告された。また、教育・研究に関する情報交換を行える掲示板を準備中であることが報告された。

(9) 国際渉外関係について(KAA、APICA、IFAA)

・2021年度(第127回)全国学術集会におけるJAA-KAA合同シンポジウムに下記の3名をJAA演者としてプログラム委員会に推薦したことが報告された。

- ・柏木 有太郎 先生(東京大・医・神経細胞生物学)
- ・藤田 幸 先生(ペンシルバニア大)
- ・植村 武文 先生(福島県立医大・解剖・組織学)

・第10回APICAはオーストラリアとニュージーランドによる合同大会であることが報告された。

・第20回IFAA（2021年8月6～8日、イスタンブール開催）は新型コロナウイルス感染症の拡大のため、2022年に延期となったことが報告された。

(10) その他
特になし。

4. 会計報告

(1) 支部学術集会決算について

資料に基づき、下記の支部学術集会における収支決算が報告された。また、収支決算報告書の様式が支部間で異なっており、今後は様式を統一することが確認された。

- ・第67回東北・北海道連合支部学術集会
- ・第81回中部支部学術集会
- ・第75回中国・四国支部学術集会
- ・第77回九州支部学術集会

(2) 2021(令和3)年度総会・全国学術集会収支決算について

資料に基づき、2021(令和3)年度総会・全国学術集会における収支決算が報告された。

(3) 2021(令和3)年度中間決算について

資料に基づき、2021(令和3)年度10月次中間決算が報告された。

(4) その他
特になし。

5. 理事長報告

(1) 日本外科学会CST推進委員会報告

資料に基づき、(株)HOKUTO社から「臨床医学の教育及び研究における死体解剖ガイドライン」を同社の臨床支援アプリケーション（最新のガイドラインを検索・閲覧できる）に掲載したいとの依頼が解剖学会理事長あてにあったことが報告された。本件を日本外科学会へ連絡し、同CST推進委員会、同理事会で協議した結果、本依頼が承諾されたことも報告された。

(2) TikTok上における献体についての動画掲載対応について

資料に基づき、献体登録者の方から篤志解剖全国連合会に、現役医師が解剖実習に関する不適切な動画をTikTok上に掲載しているとの情報提供があったことが報告された。常務理事会が投稿者へ働きかけ、動画は非公開となったことも報告された。

(3) 会員名簿2022版について

資料に基づき、会員名簿2022版を本年度末に会費の未納がない正会員へ発送予定であることなどが報告された。前回の名簿（2016版）は希望者へのみ販売したが、名簿は会員交流の重要なツールであることから、2022版は正会員に無料で頒布することとなった。

(4) 小澤理事の支部異動に伴う関東支部理事欠員補充について

資料に基づき、小澤理事が支部異動（日本医大から佛教大への異動）のため、来年3月31日付で関東支部理事を辞任することが報告された。また、後任は、定款第23条2項、役員選出細則第5条の規定により、次点の阪上洋行先生（北里大）が繰り上げ当選となることから、当人の意思確認を行う予定であることが報告された。

(5) その他
特になし。

IV. 審議事項

1. 名誉会員・永年会員の推薦について（庶務）

資料に基づき、以下の2名の名誉会員の推薦、ならびに29名の永年会員の推挙について、承認された。

高田 邦昭 先生（群馬大学、永年会員歴 2017年度）

河田 光博 先生（京都府立医科大学、永年会員歴 2017年度）

2. 申請による代議員について（庶務）

資料に基づき、以下の7名に関する代議員申請について、Web投票で承認された。なお、堀江会員の会費完納の確認が報告された。

堀江 正男 先生 (新潟県立看護大学 看護学部 自然科学領域)
尾形 雅君 先生 (東北医科薬科大学 解剖学教室)
江原 鮎香 先生 (獨協医科大学 解剖学教室)
小林 裕人 先生 (山形大学 医学部 解剖学第一講座 形態構造医学)
小西 博之 先生 (名古屋大学 大学院医学系研究科 機能組織学 第2解剖学)
大道 裕介 先生 (金沢医科大学 医学部 解剖学II)
亀高 諭 先生 (名古屋大学 大学院医学系研究科 総合保健学専攻 バイオイメージング情報科学講座)

3. 解剖体を用いた研究ガイドライン改訂について (庶務)
資料に基づき、令和3年度の改訂版についての説明があり、了承された。
4. 日本医学会「COI管理ガイドライン」一部改定に関する対応について (庶務)
資料に基づき、学会のCOI申告書提出フローの修正についての説明があり、今後詳細について各編集委員会で協議を行う方針が了承された。
5. 解剖学雑誌の充実について (編集)
資料に基づき、年2号化、ならびに内容の充実についての説明があり、了承された。電子化についてはアンケートを来年度以降に行い、学会全体で議論する方針となった。
6. 2021(令和3)年度認定技術者功労賞について (企画渉外)
資料に基づき、申請があった1名の受賞についてのWeb投票の結果、承認された。
7. 生科連「DORA署名に関するご検討のお願い」について (企画渉外)
DORAへの署名に関する生科連からの問い合わせについて資料に基づく説明があり、学会として署名を支持する方針が了承された。
8. 積立金規約一部改正について (理事長)
積立金の使途の明確化のための運用規約の改正について資料に基づく説明があり、改訂が承認された。
9. 全国学術集会時の役員会と定時社員総会対応について (理事長)
資料に基づき、全国学術集会会期外における役員会出席に伴う旅費・宿泊費について、学会からの旅費の支給の検討を行い、3月の理事会で提案する方針が了承された。
10. 2025(令和7)年度総会・全国学術集会開催校について (理事長)
2025年の日本生理学会・日本薬理学会との合同学術集会の北海道大学からの開催希望の届け出について、承認された。
11. 2022(令和4)年度事業計画案について (理事長)
資料に基づき説明が行われ、2022年度事業計画案が了承された。
12. 2022(令和4)年度仮予算書案、ならびに事務委託契約について (会計)
資料に基づき説明が行われ、事務委託契約および、名簿積立金、特別会計などを含む2022年度仮予算書案が了承された。
13. その他
次回の理事会の日程は以下の通りになった
日時 2022(令和4)年3月26日 (土) 集合 12:30、昼食後開始 (13:00~16:00)
会場 あべのハルカス (25階:会議室A+B) ※ハイブリッド形式で実施

上記の2021年(令和3)年度第1回理事会の議決および確認事項を明確にするため、この議事録を作成し、議事録署名人(監事)はここに記名押印する。

2021年(令和3年) 月 日
一般社団法人 日本解剖学会

議長

署名人

署名人